

【研究課題名】小児期に発症する精神疾患の脳内ドパミンに関連する病態のカルテ調査

本研究への協力を望まれない患者さん、もしくは患者さんの代理人の方は、その旨を「4. お問い合わせ」に示しました連絡先までお申し出下さいますようお願いいたします。

1 . 研究の対象

選択基準:2016 年 1 月～2022 年許可日までにとちぎ子ども医療センターにて治療を受けた 6 歳以上の患者様のうち、自閉スペクトラム症、注意欠如多動症、チック症などの発達障害、摂食障害などの心身症、ゲーム障害などの依存症、選択性緘黙、強迫性障害などの神経症、統合失調症などの精神病と診断された方。

2 . 研究目的・方法

本研究の目的は、小児の精神疾患(自閉スペクトラム症、注意欠如多動症、チック症、摂食障害、ゲーム障害、選択性緘黙、強迫性障害、統合失調症、双極性障害、うつ病)の発症、経過において、ドパミンなどの神経伝達物質がどのように関与するのかを明らかにすることです。診療の際に得られた情報を用いて、疾患の診断、重症度、治療方法を見分ける際に特徴的な検査値を明らかにします。

(研究期間) 臨床研究等許可決定後～2027 年 3 月 31 日まで

3 . 研究に用いる試料・情報の種類

2016 年 1 月～2022 年 5 月までに診療の際に得られたデータを研究に用います。用いるデータは年齢、性別、疾患の発症状況、受診日、入退院日、家族歴、既往歴、身長、体重、血液検査、画像検査、生理検査、心理検査、教育歴、薬の使用歴です。個人が特定できる氏名、住所などはありません。

4 . お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。ただし、連絡を頂いた時点ですでに解析が行われていたり、研究成果が発表されている場合は、対象から外することはできなくなることをご了承ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

資料 3

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒329-0498 栃木県下野市薬師寺 3311 - 1

研究責任者：とちぎ子ども医療センター小児科 准教授 門田行史

メールアドレス：mon4441977319@jichi.ac.jp

苦情の宛先

自治医科大学附属病院臨床研究センター管理部

電話番号 0285-58-8933